**タブの概要を表示\***

開いているタブの内容を表示します。  
各タブの上にカーソルを合わせると、そのタブの内容が確認できます。

**マウスのホイールボタン操作**

スクロール.....ズーム  
プッシュ + ドラッグ .....移動 (パン)  
Shift + プッシュ + ドラッグ .....回転 (3D ウィンドウ)  
ダブルプッシュ.....全体表示 (ウィンドウに合わせる)

**Archicad サポート情報**

**GRAPHISOFT Community**  
<https://community.graphisoft.com/t5/日本/ct-p/JP>  
グラフィソフトのコミュニティサイト  
ヘルプ記事や使い方のガイドまで  
豊富な情報がみつかります。



**GRAPHISOFT ナレッジセンター**  
<https://support.graphisoft.co.jp/>  
使い方のヒントや解決策、またよくある質問など  
検索できるナレッジベース。

**ショートカット****ファイルメニュー**

新規作成	Ctrl + N
Archicad を終了	Ctrl + Q
ファイルを開く	Ctrl + O
チームワークプロジェクトを開く / 参加	Ctrl + Alt + O
プロジェクトを閉じる	Ctrl + Shift + W
上書き保存	Ctrl + S
名前をつけて保存	Ctrl + Shift + S

**画面表示**

平面図	F2
3D ウィンドウ	F5
パース	Shift + F3
平行投影	Ctrl + F3
拡大	+
縮小	-
スクロール	↔↓↑
回転	O
再構築	Ctrl + Shift + R

**ショートカット****編集メニュー**

元に戻す (アンドゥ)	Ctrl + Z
やり直し (リドゥ)	Ctrl + Shift + Z
切り取り	Ctrl + X
コピー	Ctrl + C
貼り付け	Ctrl + V
全てを選択	Ctrl + A
移動	Ctrl + D
回転	Ctrl + E
ミラー	Ctrl + M
移動コピー	Ctrl + Shift + D
回転コピー	Ctrl + Shift + E
ミラーコピー	Ctrl + Shift + M
連続コピー	Ctrl + U
選択セットの編集	Ctrl + Shift + T
ツールの設定	Ctrl + T

**ツールメニュー**

グループ化	Ctrl + G
グループの一時解除	Alt + G
グループの解除	Ctrl + Shift + G
上のフロアへの移動	Ctrl + ↑
下のフロアへの移動	Ctrl + ↓
フロアの設定	Ctrl + 7
レイヤー設定	Ctrl + L
次のレイアウトに移動	Shift + F7
参照線を表示 / 隠す	L
参照線を作成	Alt + L
3D 要素フィルタ / 切断	Ctrl + Alt + A
3D 切断	Ctrl + Y
図形作成法の切換え (情報ボックス)	G
組み立て法の切換え (情報ボックス)	C
吸引	Alt + V
計測ツール	M
参照オン / オフ	Alt + F2
座標情報	N

**固定ショートカットキー**

操作をキャンセル	Esc	入力中の場合→操作のキャンセル 選択中の場合→選択を解除 矩形選択の場合→矩形選択を解除 何も選択されていない場合→矢印ツール
パラメーターを取得	Alt + クリック	各ツールの設定を取得します
パラメーターを置換	Ctrl + Alt + クリック	取得した設定に置き換えます
クリック選択切換え	スペースキー	矢印ツールのクリック選択モードのオン / オフ
マジックwand	スペースキー	マジックwandを有効にします
切り取り	Ctrl + クリック	要素の最も近い 2 点間を削除します
マウスの角度コントロール	Shift	要素の入力方向を設定角度に固定します
原点の移動	Alt + Shift	ユーザー原点移動
切り替えをハイライト	Shift + Tab	重複している要素の選択切り替え
最後の入力箇所の取り消し	Backspace	多角形入力時に最後に入力した箇所の取り消し



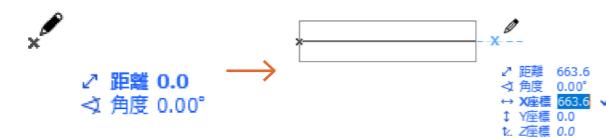
## 座標入力

## 座標情報

座標情報を使用するには、ツールバ上の座標情報切替えボタンを有効化します。



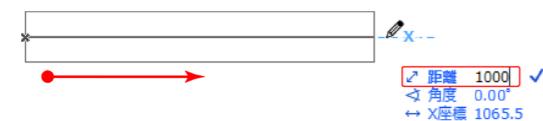
座標情報でキーボードから X,Y などのキーを押すと座標情報が展開されます。



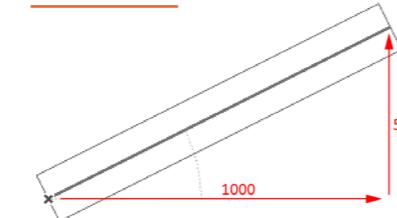
## 距離を入力

例: 1000 ミリ長さの壁

- ① 1点目をクリック
- ② 1000 を入力し、✓をクリック又は Enter



## 相対入力情報



例 X: 1000 ミリ、Y: 500 ミリ  
 ① 1点目をクリック  
 ② X1000+ Y500+ ✓をクリックまたは Enter  
 (マイナス方向への入力は - にする)

## 座標入力ショートカット

距離	R
角度	A
X 座標	X
Y 座標	Y
Z 座標	Z
入力切り替え	Tab

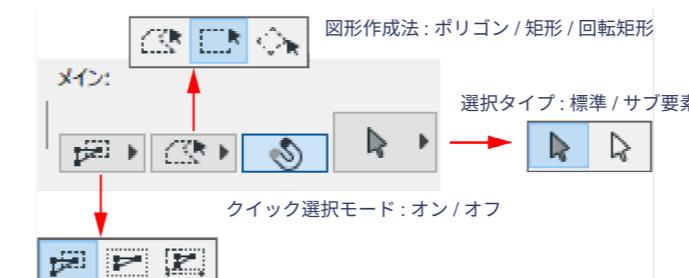
✓は確定、⊕は位置をマーク

## 要素選択

## 選択設定

矢印ツールが有効な状態：  
 目的の要素をポイントしてクリックします。  
 または、マウスで囲んで、選択する要素を矩形で囲みます。

選択対象ツールが有効な状態：  
 Shift キーを押し、目的の要素をポイントしてクリックします。



選択方法：要素一部 / 要素全体 / 方向依存

## 選択ショートカット

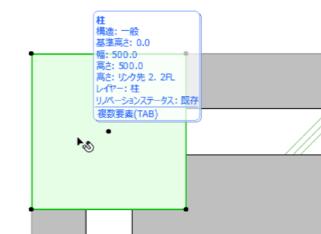
クイック選択切り替え	スペースキー
選択 / 連続選択（アクティブラーツル優先）	Shift + クリック
重なっている要素の選択の切り替え	Shift (長押し) + Tab で切り替え

## クイック選択

クイック選択は、面を持つ1つの要素（スラブや屋根など）を選択する最も簡単な方法です。  
 クイック選択をデフォルト作業モードとして起動するには、矢印ツールの情報ボックスで [クイック選択] アイコンをオンにします。



① クイック選択モードをオンに設定。壁 / スラブ / オブジェクト等の各要素の上にマウスカーソルを移動。

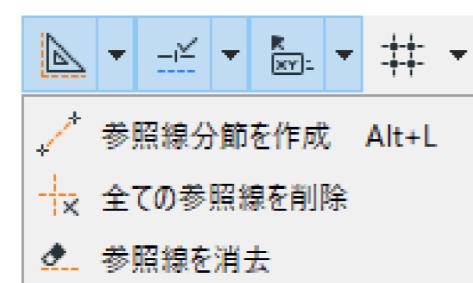


② クイック選択モードがオンの状態でクリックすると各要素が選択されます。

## 参照線

## 参照線表示 / 非表示

① 参照線は参照線分節を作成より入力できます。  
 2D / 3D の両方のウィンドウで正確な入力を実現します。



② 参照線は参照線タブからドラッグでも配置可能です。



ドラッグして配置

## 参照線の移動とコピー

移動：マウスを近づけて を表示し、ドラッグ。  
 コピー：移動しながら、Ctrl キーを押すとコピーできます。



## 参照線ショートカット

参照線を表示 / 非表示	L
参照線を作成	Alt + L

## ペットパレット入力 / 編集機能

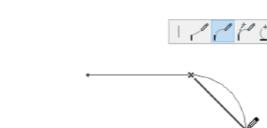
## ペットパレット入力

壁 / スラブ / 線分等の各ツールで使用できます。

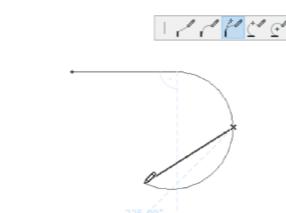
## ① 直接入力



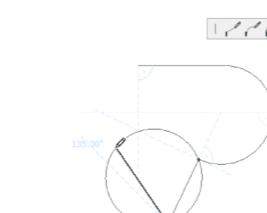
## ② 前の辺に正接する円弧



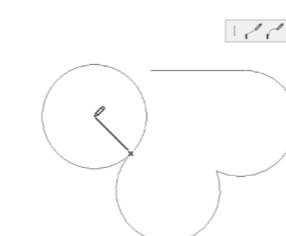
## ③ 正接で定義される円弧



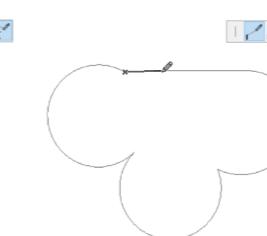
## ④ 3点で定義される円弧



## ⑤ 中心で定義される円弧

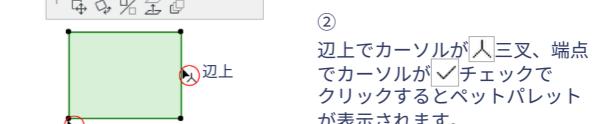


## ⑥ 入力終了



## ペットパレット編集

① 要素を選択します。  
 ※ 選択されたツールをアクティブにしてください。



② 辺上でカーソルが 三叉、端点でカーソルが チェックでクリックするとペットパレットが表示されます。

③ ペットパレットでは形状変更 / 拡大 / 縮小などが行えます。

## インテリジェントカーソル

